



輝け!未来

# 増田 千胤さん

ますだ・ゆきつぐ

萩間小6年 神寄区

## 僕の目標は薬剤師になること。 病気で困っている人の役に立ちたいです。

世界には難病で苦しんでいる人がたくさんいます。僕のおじいちゃんも原因がはっきりしないまま、昨年11月に亡くなりました。そのとき、難病で困っている人を救える薬を作ることができたらいいなと思いました。薬剤師になることはとても大変だけど、一生懸命勉強をして夢を実現させたいです。

▼広報の担当になってから、市の特産品を取り上げた特集をつくりたいと思っていた▼今回、自然薯を取り上げることができた。生産者をはじめとする関係者への取材では、より良いものを作り、広く知ってもらい、地域ブランドとして育てていきたいという熱意が伝わってくる▼本市の特産品はお茶やガールベラなどさまざまなものがある▼特産品を広く知ってほしいという生産者や関係者の思いに応えるためにも広報の腕を磨いていきたい。



▼「造っただけではだめ。利用していく方法を考えないといけない」。国道473号相良バイパス開通式でススキの鈴木会長の言葉が印象に残っている▼確かに多くの場合、何かをつくって満足という気持ちはどこかにある。その物と共に地域が発展するためには、利用する人とつくった人がこれから考えなければいけないのではと思う▼この取り組みが始まれば、正に本市が進める「協働」ということにつながるのではないだろうか。



ペンを置いてー編集後記